

(様式 2)

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所属・職・氏名	兵庫県立播磨特別支援学校	研究グループ名 (キャリア教育研究グループ)	採択番号
	職・氏名 教諭 武津美由紀		

研究テーマ分類番号 (4)

県教育委員会のホームページに掲載します。

(1)研究テーマ
肢体不自由特別支援学校におけるキャリア教育の在り方に関する実践的研究
(2)研究経過及び具体的な取組
25 年 6 月 学校設定科目「キャリアプラス」の学習 (週 1 時間): 1 年普通科生徒 17 名対象 ・ 1 学年の学年会を利用して、学期ごとの 1 年次の学習単元・授業計画案を授業担当者と協議することにより、「キャリア教育」の目的を担当職員間で共通理解 ・ 生徒は、年間を通じて、自己理解・さまざまな進路・職業理解などをテーマに学習 校内作業実習 : 1 年普通科職業科生徒 20 名対象 ・ 企業の請負作業を通じて、生徒達は就労の現場での作業の厳しさを体験し、自己の作業特性や就労における課題に気付く機会とした 進路希望調査 : 1 年普通科職業科生徒 20 名対象 ・ 生徒、保護者共に、希望調査に回答することで、これまでに学習した様々な卒業後の進路の中から、進路希望を選択する機会とした 25 年 7 ~ 8 月 福祉事業所体験実習 : 1 年普職科希望生徒 7 名対象、個々の地元福祉事業所にて ・ 生徒の地元での福祉施設実習を進めることにより、自己の就労への課題が明確になり、本人・保護者・学校が地域福祉の情報に触れる好機となった 25 年 9 ~ 10 月 進路学習 (「キャリアプラス」等の時間を通じて): 1 年普通科職業科生徒 20 名対象 ・ 「夏休みの体験発表会」生徒が互いの実習体験や、大学見学の経験談を紹介し、進路意識を高める機会とした ・ 職場体験実習の事前学習として、アンケートの実施「なぜ働くのか (働くことの意義・目的) 」, 「働くために必要な力」についての生徒自身が研究発表し意識づけとした J C 職場体験実習 : 1 年普通科職業科生徒 20 名対象、たつの市近郊各事業所にて ・ 実際の職場での仕事を通じて、社会の一員として働くことの厳しさと喜びを体験するとともに、学習してきた「働く力」の実践を試み、現場の評価を受ける中で、生徒個人が今後克服していく課題に気付く機会となった 25 年 11 月 22 日 社会人による講演会の実施 : 1 年普通科・職業科生徒 20 名対象 ・ 生徒同様肢体不自由の障害を持ちながら言語聴覚士として活躍している講師の体験談を聞き、「障害の克服」「障害受容」「進路実現」「働く上での困難と工夫」などを学習